



射水市商工会報

心水あい

第 22 号

平成26年1月1日発行
編集・発行 射水市商工会
〒939-0351 富山県射水市戸破4229
TEL 0766-55-0072
FAX 0766-55-3177



『地域に支持される商工会』を目指して！

会員大会が十月二十九日午後、大門総合会館において、夏野市長他多数の来賓を招き、役員はじめ二百名出席のもと盛大に開催された。

冒頭、串田会長は「今日の日本経済はアベノミクス効果による円安、株高傾向にあるとはいえ消費税引き上げなど先行きの不透明感が増しております。当商工会におきましても会員ニーズの把握に努め、経営革新支援、人材育成事業にも取り組んでおります。近年会員の減少が続いております中で商工会では創業塾を開催し起業化支援に努めております。支所と商工まつりの再編につきましても担当委員会で協議を行い、限られた財源の中で行政と一体となり『地域に支持される商工会』となるよう努力しております。今後も商工会事業にご理解とご支援をお願いします。」と力強く挨拶した。

続いて優良従業員表彰、記念講演会、会員交流会を開催した。会場では経営支援コーナー、新規会員募集コーナーを設け、組織強化に努めた。



新年明けましておめでとうござ
います。

会員の皆様には新しい年をお健
やかに迎えのこととお慶び申し
上げます。

さて、平成二十五年の日本経済
は、アベノミクス効果による円
安、株高傾向にあったとはいえ、
その影響は大企業と小規模企業と
の規模格差、都市と地方との都市
間格差が見受けられ、我々地方の
小規模事業者にとってはまだまだ
厳しい年でありました。そんな中
で本年度の重点事業の一環とし
て、支所の統廃合、商工まつりの
再構築につきまして、担当委員会
を設け継続的に協議しておりま
す。

一方、本年は北陸新幹線開業を
見据え、富山県と長野県との産
業・観光等の経済連携の一環とし
て、長野県下商工会との交流事業
を検討しております。今後とも
「行きます、聞きます、提案しま
す」のスローガンのもと、各般の
事業に取り組んでまいります。

最後に、本年が皆様方にとって
大きな飛躍の年となるよう祈念
し、新年のご挨拶と致します。

射水市商工会会員大会

企業の繁栄に尽力 優良従業員表彰

- | | | | | | |
|--------|-------------|--------|------------|--------|-----------|
| 江洲 貞枝 | 東洋紡(株)富山事業所 | 平 政博 | (株)小谷製作所 | 柳瀬 武志 | 北陸テクノ(株) |
| 東山 緑 | 東洋紡(株)富山事業所 | 武内 信治 | (株)小谷製作所 | 鈴木 文人 | S H C (株) |
| 高波 克彰 | 伸栄工業(株) | 中村 健治 | (株)小谷製作所 | 西田 長弘 | S H C (株) |
| 堀川 淳 | (株)大谷工業 | 中村 稔二 | (株)小谷製作所 | 喜多 弘 | (株)丸栄製作所 |
| 川腰 正史 | (株)大谷工業 | 藤本 一也 | 救急薬品工業(株) | 鞍馬 昌司 | 日電産業(株) |
| 島崎 光一 | 北陸紙器(株) | 西川 久信 | 救急薬品工業(株) | 島井 芳子 | 日電産業(株) |
| 藤田 登夫 | (株)大樹 | 三角 直也 | 救急薬品工業(株) | 仲谷 孝 | 大栄建材(株) |
| 大松 英治 | 協和紙工業(株) | 能町 陽介 | 救急薬品工業(株) | 野村 きみ子 | 大栄建材(株) |
| 中川 和也 | 協和紙工業(株) | 篠田 清 | 救急薬品工業(株) | 佐渡 真由美 | ミュキ化成(株) |
| 道江 豊 | 協和紙工業(株) | 瀬戸 和代 | 救急薬品工業(株) | 寺林 真美 | ミュキ化成(株) |
| 新堰 みよ子 | 協和紙工業(株) | 米 春美 | 救急薬品工業(株) | 帯刀 みゆき | ミュキ化成(株) |
| 田畑 ひろ子 | 協和紙工業(株) | 堀川 淳子 | 救急薬品工業(株) | 江尻 悟美 | ミュキ化成(株) |
| 安達 実 | (株)安達工業 | 岡田 真理子 | 救急薬品工業(株) | | |
| 山下 彰 | (株)安達工業 | 橋本 紘幸 | なにかじま建設(有) | | |
| 多賀 隆晴 | (株)安達工業 | 中村 信樹 | クルマ商事(株) | | |
| 斉藤 英輔 | (株)安達工業 | 米山 智規 | ワイケイホーム(株) | | |
| 西部 陵子 | (株)小谷製作所 | 島田 良和 | ワイケイホーム(株) | | |
| 東 克英 | (株)小谷製作所 | 高田 重樹 | ワイケイホーム(株) | | |



記念講演会

アジア・世界における日本の役目

記念講演会はTBS報道局解説・
専門記者室長の杉尾秀哉氏が、「報
道から見た、日本の未来―社会、経
済、政治のニュースのポイントを徹
底解説!―」と題して講演した。

―講演抜粋―

先の参議院選挙で衆参のねじれが
解消し、安倍政権は長期政権となる
兆しがある。安倍氏は長期政権を目
指しており、憲法改正、日本経済の
再生、震災復興を行おうとしている。

憲法改正については三年後に衆
参ダブル選挙を実施し、三分の二を
取った後に本格的に行おうとしてい
る。

GDP世界ランクの低下、高齢化
が進む中で日本が成長するには女性
や高齢者の活用、社会で子育てをす
る環境づくりが求められる。技術力
や観光・医療といったソフト産業の
成長により競争力を増し、成功体験
を作っていくことが課題となる。

福祉共済があなたの
暮らしをまもります。

全国商工会 会員福祉共済

わずかな掛金で
「けが」「病気」「がん」
を補償します。

掛金・共済金は、
年令・性別・職種に
関係なく一律!

シニアシンプル「がん」プランは
満66歳~74歳まで加入可能。
継続加入で満80歳まで補償。

高水準の入院保障と
死亡補償を両立!

町並みと鍔絵の堪能

旧北陸道アート in 小杉

旧北陸道アート in 小杉が九月二十八日・二十九日、小杉地区の旧北陸道を中心に開催された。十二回目を迎えた今年は荒町地区の会場エリアを広げ実施された。歴史を感じる事ができる古い街並みにはたくさんのギャラリーが設けられ、会場では滝沢卓コンサートやお茶会、荒町界隈昭和の風景写真展などが催され、大勢の来場者による賑わいをもたらした。

また、同時開催された鍔絵フェスティバルでは、漆喰彫刻ともいわれる鍔絵の鑑賞や、「ミニ鍔絵」、「びかびか泥団子」の漆喰の制作体験を行い、鍔絵ファンや家族連れが「鍔絵のまち小杉」の魅力を堪能した。



射水市の農工産品が勢ぞろい

射水市農業産業まつり開催

第八回射水市農業産業まつりが十一月二十三日・二十四日に、アルビス小杉総合体育センターで開催され、

市内の農業団体、商工業者が地元の特産品や工業製品を展示即売した。ステージでは五時間耐久ラジオ、トランプ鍋無料試食会、ヘチマ投げコンテストなどが賑やかに繰り広げられた。



あなたのハートで冬の夜空を ツウインクルさせてみませんか

ツウインクルナイト in 射水

恒例のツウインクルナイト in 射水が昨年十二月一日から一月三十一日までの二ヶ月間実施され、「あなたのハートで冬の夜空をツウインクルさせてみませんか」をテーマに、下条川沿いや商店街等を五万五千球の電球を利用したオブジェが冬の夜を幻想的に演出している。越中大門駅前や下行政センター前ではLEDライトのイルミネーションを点灯している。



点灯時間：17:00~22:00

創業は生き方を選択すること

創業塾

十月十九・二十六日、受講者九名の参加により創業塾を開講した。



一日日に、創業の心構え、創業時の資金調達方法、財務・税務の基礎知識について学んだ。二日目は、ビジネスプランの立て方や販売方法・集客方法、ビジネスプラン作成についてアドバイスを受けた。また講義終了に個別相談会も行った。

メンタルヘルス・タイム マネジメントを实践

若手社員研修開催

十一月七日、福祉会館で若手社員研修が行なわれ二十一名が受講した。ストレスへの対応方法としてネガティブな表現を前向きに受け止める「ネガポ」や、「緊急ではないが重要な仕事」に對して時間をかけることで「緊急で重要な仕事」へ備えるといったマネジメントについて学び、今後の糧とした。



企業の繁栄に 特別増強運動展開中

商工貯蓄共済制度

ひとつの掛金で3つの備え



加入者	商工会会員及びその家族・従業員
被保険者	6歳から65歳までの健康な方
掛金	1口月額2,000円
加入口数	被保険者1人につき30口まで
加入期間	10年間
融資	加入1口につき50万円(加入後6ヶ月)最高1,500万円(運転は1,000万円まで)設備7年以内 運転5年以内(融資の可否は取扱金融機関)
保険金	生命保険がセット

部
会
事
業

工業部会・小杉ビジネス倶楽部視察研修

メッキ業界トップ企業の
取り組みを視察

十一月六日・七日、合同視察研修会として福井県・滋賀県の企業を視察した。

清川メッキ工業(株)は、肉眼では見えないナノ単位のメッキ技術を有しており、メッキ業界のトップランナーとして精緻な解析力による品質管理や、新製品開発へのシーズの追求をしている。視察を通して、業界全体のイメージアップへの取組等について学んだ。

北陸電力(株)敦賀火力発電所では、低廉・良質な電気の供給と、石炭燃焼後に発生する石炭灰の有効活用やCO2削減の環境保全について説明を受け、迫力ある発電施設を見学した。

独国立印刷局
彦根工場では紙

幣の印刷作業場を見学し、万全の製造管理体制や独自の研究開発による高度な偽造防止技術についての説明を受けた。



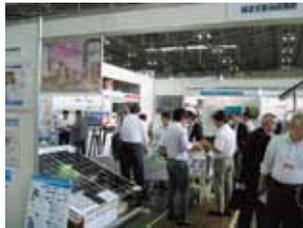
建設部会視察研修

建築総合展見学と
防災意識を高める

十月四日・五日、名古屋方面へ視察研修を実施した。

建築総合展は、ビジネスと情報交流の促進を目的に一九七一年から開催されている中部地区唯一の建築関連専門展示会である。会場では、国内外の建築材料、機器および関連製品が多数展示され、参加者は自社に關係するブースを見学した。

名古屋市港防災センターでは、最近増加している自然災害への備えとして、「地震体験」、「煙避難体験」を通して、いざというときに何をすべきかを知り対処する方法を学んだ。



飲食サービス部会

「商工会の飲食店を訪問しよう」

講演会を実施した「中村楼」にて、

第三回目的の『飲食店を訪問しよう』を実施した。老舗の建物の雰囲気と、手間を惜しまないお料理を、和氣あいと楽しんだ。

第四回目は戸

破の「ごま咲」を訪問した。ラ

ーメンスープには、丁寧に煎った「健康の源・ごま」がたっぷり入っており、

参加者は額の汗を拭いながら熱々スープとジューシーな手作り餃子をいただいた。

第五回目は二口の「寿司友」を訪問した。参加者は、ふわふわのゲンの天ぷらに特製自家製のタレを使用した「射水井定食」と、旬の魚の握りが自慢の「寿司友定食」のどちらかを選び、店主の「食材に対する心」、「お客様に対する心」が随所に感じられるランチを堪能した。

第六回目に北野の「さかなやさん」を訪問したほか、三月には中野の「大島横丁」を訪問する予定である。



げんげ井(いみず井)

飲食サービス部会視察研修

「お・も・て・な・し」の
心を学ぶ

九月二十八日・二十九日に、京都

方面へ視察研修を開催した。参加者十七名。

○一日目「錦小路」

京都市民の台所と呼ばれ、四百年の歴史を持つ。錦小路通りは京都の目抜き通り四条通りの一本北に位置し、経済産業省が選定する全国の「頑張る商店街七十七選」に平成十八年に選ばれた。

○二日目「あじき路地」

あじき路地は、大正時代に建てられた築百年ほどの町家長屋である。長年空き家だった長屋を大家さんが「モノづくりなどがんばっている若者に使ってほしい」と、平成十六年春に入居者を募集した。今では、十四店舗が販売を行っている。そのうち長屋で生活しながら制作活動、販売を行っているのは九件。メディアにも取り上げられることも多く、この日もテレビの取材があったとのことだった。
二日間にわたって京都の「お・も・て・な・し」の心を学んだ。



あじき路地



錦小路

青年部資質向上セミナー

消費税転嫁対策について学ぶ

十月二十二日、「消費税改正への対応（注意点と諸問題の対応策）」と題し研修会を開催し、二十二名が参加した。

消費税増税前に知っておくべき知識を得るため、まずは消費税の仕組みについて説明を頂き、税改正に伴う企業の対応法や契約に関して起りがちなトラブル、注意点等を学んだ。工事の請負に係る消費税の経過措置について過去の転換拒否事例や、小売業向けの表示方法について具体例を挙げたお話を頂き、部員からは「身近な消費税であっても分からなかった」とが多く、増税における今後の対応策を学ぶことができて良かった」という声が聞かれた。

女性部視察研修会



全国大会 in えひめにて、
中部ブロック代表として顕彰！

青年部 女性部 同友会

十月十六日～十八の三日間、「商工会女性部全国大会 in えひめ」の参加と研修旅行が開催され、部員二十名が参加した。

初日は富山から明石海峡を渡って愛媛に到着し、道後温泉へと向かった。二日目の全国大会は、オープニングに川之江高校書道部による書道パフォーマンスで開幕。積極的に事業に取り組み、地域の活性化に寄与した女性部として、当会女性部が中部ブロック代表として「まち（地域）づくり顕彰」に顕彰された。

主張発表では、六ブロックの代表が女性部活動や特産品を使用した地域振興策を紹介し、参加者は熱心に耳を傾けていた。また、上市町商工会女性部が富山県勢として初の最優秀賞に選ばれた。三日目は、石手寺参拝、銭形砂絵を見学、琴平・金刀比羅宮をガイドさんに案内してもらい説明を受けた。



商工同友会県外視察

新幹線開業を見据えて交流

十一月十日・十一日に県商工同友会視察研修会が開催され、十三名参加の内本会より三名参加し、長野県方面を訪問した。

○軽井沢

大正時代、文豪や芸術家が集いコミュニティが形成された星野エリア、旧軽井沢銀座商店街を視察。

○佐久市岩村田本町商店街

中山道の宿場町として栄えた。「手作り・手仕事・わざの街」をコンセプトとしたまちづくりを行っている。

○長野県商工会連合会

長野県商工青年同友会の役員方々に活動を紹介し、意見交換を行った。

○善光寺

創建千四百年、年間七百万人の参拝者が訪れる。

○須坂市 田中本家

須坂藩御用達の豪商の館を見学した。

○小布施

千曲川の船運が発達し、江戸時代より交通と経済の要所として栄えた。



マル経融資（経営改善貸付）

無担保・無保証人でしかも低利

融資限度

1,500万円

利率

1.60%

(平成25年12月13日現在)

資金用途

運転資金
7年以内

設備資金
10年以内

企業規模

常時使用する従業員が
20名以下
(商業サービス業は5名以下)

※ご利用に際して要件等がありますので、お気軽にご相談下さい。

お問合せ 射水市商工会本所・各支所へ

射水市合同企業説明会

- 日 時：2月19日(水) 13:00～16:00 (12:00より受付開始)
- 会 場：高周波文化ホール (1階展示室)

射水市内にある企業20社程度の参加の下、2015年3月卒業予定の学生向けに合同企業説明会を開催します。
射水市雇用対策推進協議会(事務局:射水商工会議所内 〒934-0011 射水市本町2-10-365 TEL:84-5110)



便利な 申告書の作成は 国税庁ホームページの

「確定申告書等作成コーナー」で!!



画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税の確定申告書や青色申告決算書などを作成できます。



「e-Tax (電子申告)」を利用する方におすすめ!

「確定申告書等作成コーナー」で作成したデータは、e-Tax (電子申告)を利用して提出できます。

「e-Tax」を利用して申告すると・・・

1 添付書類の提出省略

医療費の領収書や源泉徴収票等は、**その記載内容(病院などの名称・支払金額等)を入力して送信**することにより、これらの書類の提出又は提示を省略することができます(法定申告期限から5年間、税務署から書類の提出又は提示を求められることがあります。)

2 還付がスピーディー

e-Tax で申告された還付申告は早期処理しています

e-Tax のご利用に際しては、電子証明書の取得(手数料が必要です。また、有効期限は3年間です。)、ICカードリーダライタの購入などの事前準備が必要です。

国税庁ホームページ www.nta.go.jp

確定申告

検索

※ パソコンの環境などにより、ご利用いただけないことがあります。

● 新入会員名簿 ●

事業所	代表者	住所	業種
ササヤマ建設	笹山 博光	三ヶ1721	内装工事業
機バトロード富山 射水オフィス	柳 瀬 勝	三ヶ3275-3-101	警 備 業
極	皆 元 徹	中野659-2	酒場・ピヤホール
ファミリー食堂さかなやさん	大代 和正	北野1555-4	食堂、レストラン

事業所	代表者	住所	業種
CAD企画定塚	定塚 健二	赤井29-4	建築設計業
中田興業	中田 裕也	二口1187-20	とび工事業
(株)日吉プランナー	折橋 康洋	北高木120-1	漁網製造業
(株)アース・コーポレーション	野崎 裕功	八合地字新田2-1	産業廃棄物処分量

会員数

1,350名

小杉支所管内…679名
大門支所管内…338名
大島支所管内…289名
下支所管内…44名

(25年12月6日理事会承認)

各事務所の

住所及び連絡先

- 本 所 〒939-0351 射水市戸破4229番地
TEL(0766)55-0072 FAX(0766)55-3177
- 大島支所 〒939-0274 射水市小島703番地
TEL(0766)52-1329 FAX(0766)52-4725
- 大門支所 〒939-0232 射水市大門67番地
TEL(0766)52-3510 FAX(0766)52-5345
- 下支所 〒933-0204 射水市加茂中部893番地
TEL(0766)59-2325 FAX(0766)59-2558

ホームページ <http://www.shokoren-toyama.or.jp/~imizu>

射水市商工会

検索

広報委員

委員 林 博 小島
委員長 若林 啓一 加茂中部 “ 八箇かの子 島
副委員長 牧野 正明 本開発 “ 小林 誠 事務局長